

経営関連学会協議会（JFMA）

理事会 議事録

日時：2015年11月22日（日）10：30～12：00

会場：明治大学駿河台研究棟4階第3会議室

出席者

風間信隆、植木英雄、徐 方啓、阿部信太郎、佐藤信彦、大塚成男、濱沖典之、亀川雅人、高垣行男、橋本雅隆、吉岡正道、成道秀雄、星野靖雄、大塚浩記、池田武俊

議事

1. 報告事項

第1号報告 会費納入状況について（事務局、佐藤副理事長）

現時点での加盟学会59学会のうち、46学会が納付済み。未納付が13学会である。このなかには、昨年度末時点で2年間滞納の学会が1学会、1年間滞納の学会が2学会含まれている。未納付、滞納の学会に対しては、事務局から今年度中の納付をお願いするメールを出すこととする。

第2号報告 本日のシンポジウムについて（植木副理事長、濱沖理事）

本日のシンポジウムは140名前後の出席見込みで150部資料を準備している。

シンポジウムの記録については濱沖理事が担当し、今後、テープ起こし等の作業を行い、半年後をめどにホームページ上にシンポジウムの内容を公開することを目指す。この記録は、『世界経済評論』に報告要旨として掲載できないか調整中である。

シンポジウム基調講演者から要望に基づき、本日の参加者の氏名・所属先のみお伝えすることが確認された。

第3号報告 2016年3月6日開催の協議会理事会・評議会について

2016年3月6日開催の協議会理事会・評議会およびそのあとに開催される講演会は、英文ジャーナルの発刊（2016年秋に第1号発刊予定）にむけた内容に特化して開催することが確認された。

第4号報告 その他

- ・来年度以降の開催時期について（植木副理事長）

6月、11月のシンポジウムは外部に公開するご参加を呼び掛ける企画と位置づけている。しかし、11月は入試が実施されるため適切な会場の確保が非常に難しい。そのため来年度は、選択肢を土曜日午後・日曜日の両日として候補としてシンポジウムの日程調整を行っていくことが確認された。この方針のもと、3月の理事会・評議員会で来年度の開催日程、シンポジウム企画の概要について報告することが確認された。

- ・学会全国大会情報のアンケート調査について（風間理事長）

今後も継続して、各学会の全国大会についての情報収集を行い、ホームページで公開していく。必要な情報の提供を評議員会で求めることが確認された。

2. 協議事項

第1号議案 協議会新規入会の申し込みについて（事務局）

日本産業経済学会、日本経営実務研究学会、中小企業会計学会、ランチェスター戦略学会の4学会から新規入会申し込みがあった。審議の結果、4学会の新規入会が認められた。

この結果、経営関連学会協議会の構成学会数は63学会となった。

第2号議案 英文オンラインジャーナル発行体制の具体化とスケジュールについて（徐副理事長）

英文オンラインジャーナルを2016年秋に第1号を発刊するために、具体的な編集方針、執筆細則の議論が必要な段階である。そのため、6月の理事会以降、徐副理事長をトップとするワーキングチームが結成され検討が重ねられてきた。徐副理事長より資料「電子版英文ジャーナルの編集方針（修正案）」「投稿規定(案)」が示された。

両案をもとに協議がなされ、必要な加筆修正が行われた後、最終的な理事会案としての「投稿規程」と「執筆細則」が決定された。この理事会案を評議員会に提案することとなった。

以上